

碧海台地一面に広がる麦畑！

小麦収穫最盛期！

【5月下旬に安城市内で収穫風景をご紹介します】

JAあいち中央営農部会（部会長：杉浦和彦）は、5月下旬から安城市を中心とする当JA管内5市（碧南市・刈谷市・安城市・高浜市・知立市）で、コンバインによる小麦の収穫作業を行います。

当JA管内では「きぬあかり」と「ゆめあかり」を生産しています。「きぬあかり」は、県産小麦を担う品種として愛知県が育種したもので、収量性が高く、おいしい麺ができます。また、「ゆめあかり」は、愛知県で初めてパン・中華麺用小麦として開発された品種です。



収穫の様子

「きぬあかり」の特徴

- 穂が長く、多収量
- 草丈が短く、太いため倒れにくい
- 病気と湿害に強い
- めん用小麦として愛知県が開発した品種（艶やかな白色で、コシのあるモチモチ、ツルツルした麺になります）

「ゆめあかり」の特徴

- 穂が長く、多収量
- 草丈が短く、太いため倒れにくい
- タンパク質含量が多い
- パン・中華麺用品種
（よく膨らむパン、コシのある中華麺になります）

JAあいち中央営農部会

- 部会員：142人（小麦栽培79経営体）
- 収穫時期：5月下旬から6月中旬まで
- 収穫量：約8,000 t（2025年産計画）
- 栽培面積：約1,470ha（2025年産面積）
- 栽培品種：収穫量／栽培面積（2024年産実績）
きぬあかり：5,671 t／約1,260ha
ゆめあかり：1,047 t／約250ha
- 流通先：JAあいち経済連を通じて、製粉会社へ出荷されます。



刈り取った小麦を出荷コンテナへ移します

<2025年産の生育状況>

12月から1月中旬にかけて気温が低かったことから生育遅れがみられましたが、3月以降は気温が上がり、ほぼ平年並みの生育となっています。

<メディア対応日>

- 日時：2025年5月下旬（予定）
- 集合場所：安城市内

※当日は、小麦圃場での収穫風景の撮影や生産者にインタビューしていただけます。
※天候や作業状況等により、日時・集合場所が変更になる場合があります。

（お問い合わせ先）※取材にお越しいただく際には、事前にご一報ください。

- JAあいち中央総合企画部企画課広報強化対策室（山村、杉浦、細井）
- TEL：0566-73-5504／携帯：080-3667-3853（山村）／E-mail：kouhou@jaac.or.jp